

LIXIL 引違い窓 指はさみ防止部品 (縦枠用) 取付け説明書

- この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。
- この説明書は、取付け後、必ず施主さまにお渡しください。

取付けされる方へのお願い

- 本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …取付けを誤った場合、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険または物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

- 誤った取付けを行うと指はさみ防止部品の機能が発揮されず、指などを挟んでケガをするおそれがあります。

取付け上のお願

- 指はさみ防止部品の張付け面のホコリ・油・汚れなどをふき取ってください。
- 指はさみ防止部品は、平行になるように取付けてください。
- 本品は室外側障子サッシ枠・室内側障子サッシ枠のどちらか一方へ取付けてください。
- 合掌框には、合掌框用指はさみ防止部品をご使用ください。
- 同梱ねじで固定できない場合は、現場に合わせてねじを用意してください。

部品・ねじ一覧表

記号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
姿図							
入数	1組	1個	1枚	1個	2本	2本	2個

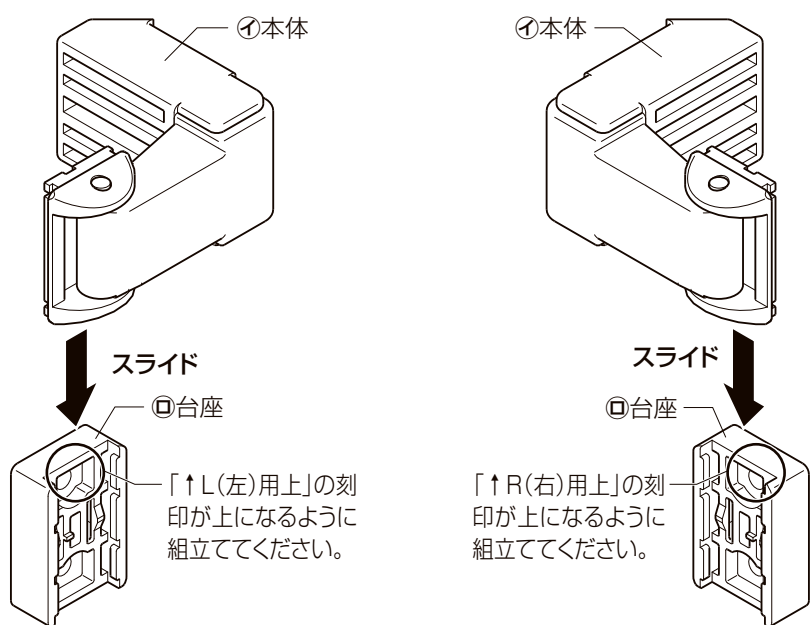
取付け順序

1 指はさみ防止部品の組立て

- ①①本体を②台座に、上からスライドさせて組立てます。(台座の上下に注意してください。)

【室外側障子 L(左)用】
【HKK、室内側障子 L(左)用を含む】

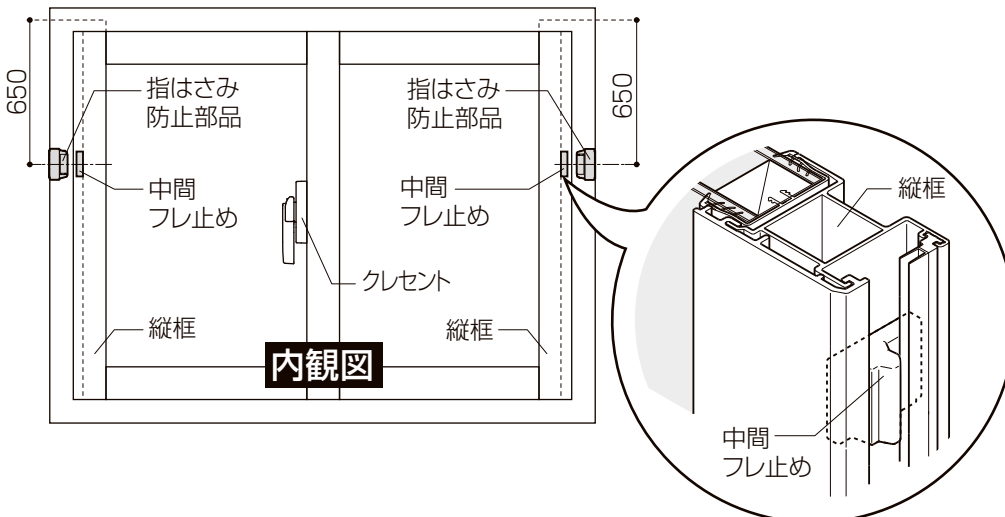
【室内側障子 R(右)用】



2 サッシ枠への指はさみ防止部品の取付け

- ①部品を取付ける高さを決めます。
※障子(縦框)に取付けられている中間フレ止め(上端より650mm)に合わせて指はさみ防止部品を取付けてください。
- ②部品を取付ける面のホコリ・油・汚れなどをふき取ります。
※取付け向きは、(A図)を参照してください。

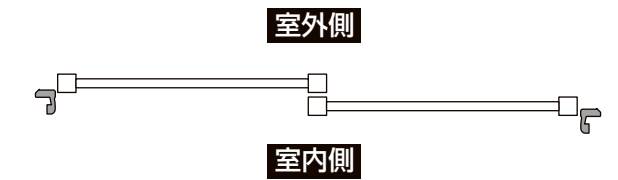
【サッシへの取付け位置】



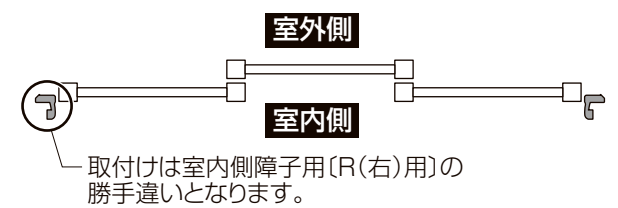
(A図) 指はさみ防止部品取付け向き

指はさみ防止部品(縦枠用)

●2枚建て



●HKK



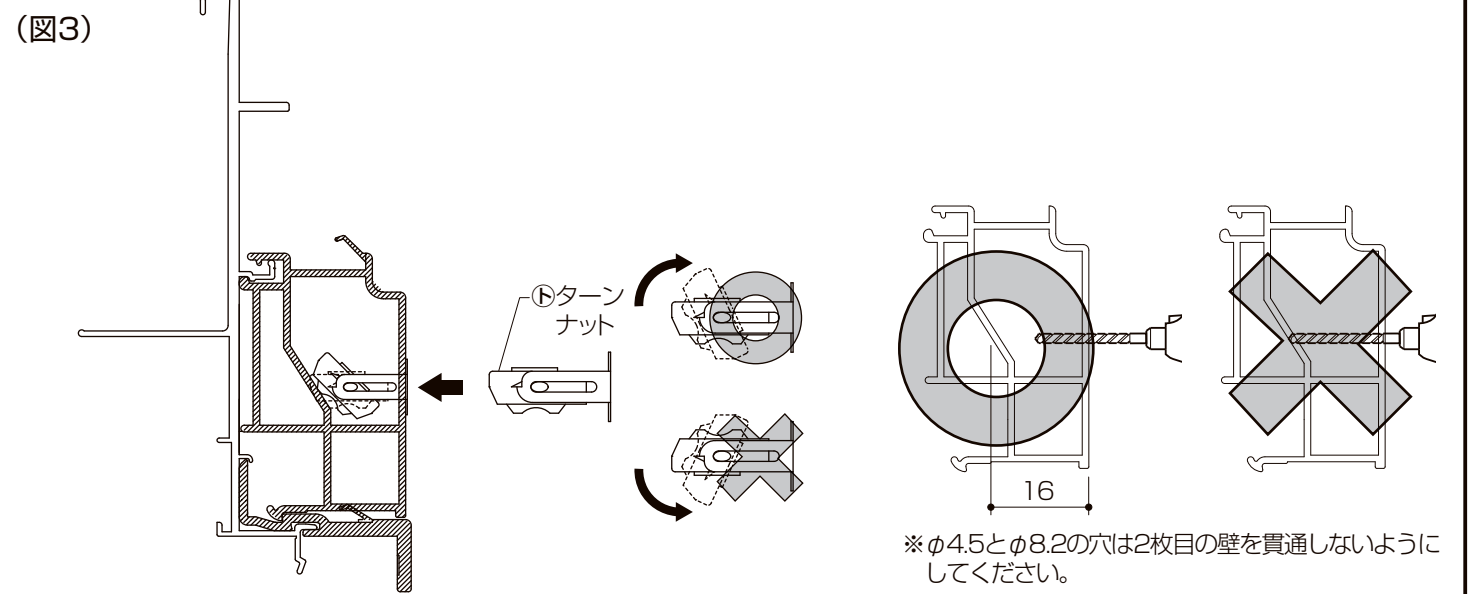
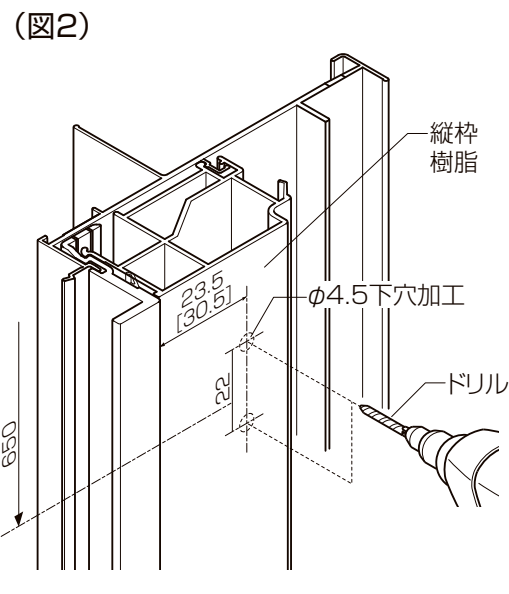
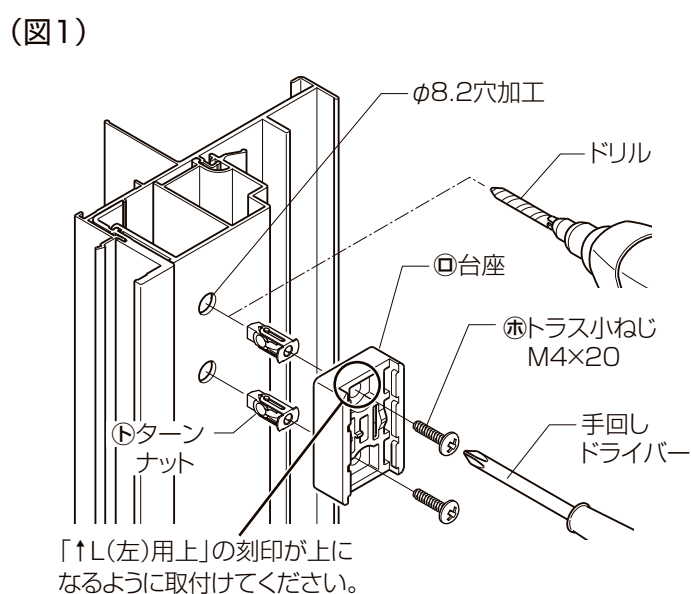
- ③指はさみ防止部品を取付けてください。

取付け詳細

③-1 【室外側障子用(L(左)用)】

※HKK、室内側障子 L(左)用は室内側障子(R(右)用)の勝手違いとなります。(③-2を参照ください。)

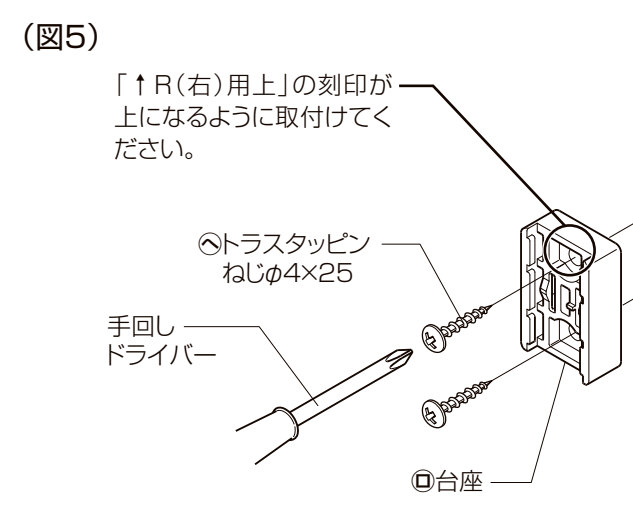
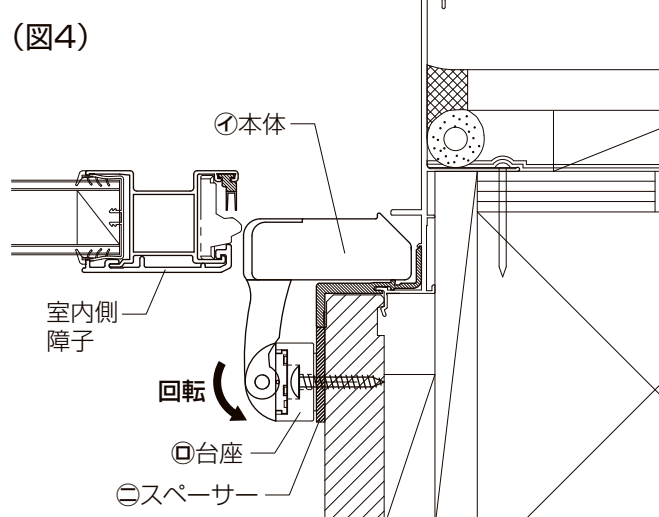
- ①縦枠樹脂にφ4.5の穴をあけます。(図2)
※TWの場合は[]内の寸法で穴をあけてください。
- ②φ4.5の下穴をさらにφ8.2のドリルで穴をあけます。
- ③トーンナットを図の向きで差込みます。(図3)
- ④トーンナットの位置に合わせて②台座の両面テープをはがし平行になるよう張付けます。(図1参照)
- ⑤①本体を②台座よりスライドさせて外します。
- ⑥②台座を⑤トラス小ねじで手締め固定します。(図1参照)
- ⑦①本体を②台座に上からスライドさせて組立てます。



③-2 【室内側障子用(R(右)用)】

※HKK、室内側障子 L(左)用は、本取付けの勝手違いとなります。

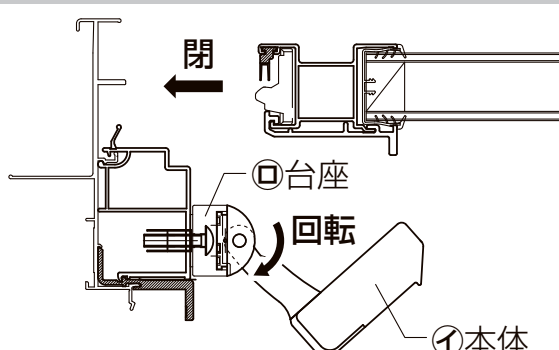
- ①①本体と②台座を組合せたものを両面テープをはがし張付けます。(図4)
(樹脂アングルと段差がある場合は④スペーサーを入れてください。)
- ②①本体を②台座よりスライドさせて外します。
- ③②台座を⑤トラススタッピンねじで手締め固定します。(図5)
※同梱ねじで固定できない場合は、現場に合わせてねじを用意してください。
- ④①本体を②台座に上からスライドさせて組立てます。



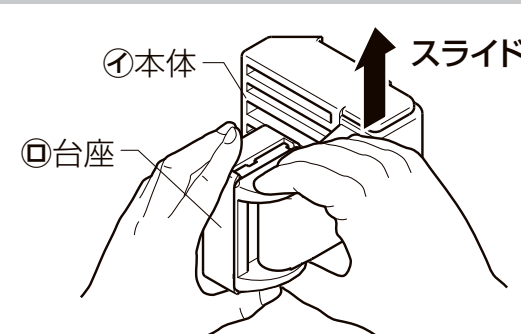
- ④部品がスムーズに動くか確認してください。

操作方法(お施主さまへ)

- 障子を閉める際は、指はさみ防止部品本体を回転させた状態で、障子进行操作してください。



- 指はさみ防止部品は、本体を上からスライドさせて、簡単に台座から取外すことができます。(取外す際は、台座を押さえながら行ってください。)



※指はさみ防止部品は、小さなお子さまのための安全補助部品です。部品を引っ張ったり、サッシを必要以上に強く閉めないでください。また、お子さまのいたずらなどへのご注意も忘れずお願いします。